



株式会社 鹿児島建設新聞
発行人 向江 泰
鹿児島市錦江町3番30号
電話 099-227-5101
FAX 099-225-1511
振替口座 02020-5-5
http://www.kc-news.co.jp

中央仮設 株式会社
受注専用 FAX 0120-880-6889
本社 099-229-5900
鹿児島(永吉・川上・緑ヶ丘・串木野)
出水・大分・空港・南薩・金峰・大隅
お近くの営業所から迅速にお届けします

錦江湾横断交通ネットワーク可能性調査

3 航路対象に検討

県は、錦江湾横断交通ネットワークの可能性調査で、鹿児島・桜島航路に加え、鹿児島・垂水、山川・根占の計3航路について検討を進める考えがあることが23日、分かった。

8月から基礎的調査に入り、12月上旬までに想定されるルート選定、概算工事費の算出、技術的課題の抽出などを行う。

年内に想定ルート選定

今回の基礎調査では、想定されるルート選定と概算工事費の算出、技術的課題の抽出などを行う。想定されるルートの検討

に必要な計画地域の地形や地質、植生、土地利用状況や文化財を把握・確認。トンネルや橋梁などの検討と概略設計を実施、比較3案の中から最適ルートを選定する。

古江バイパスの整備 鹿屋市修正設計に着手

鹿屋市古里

大隅河川国道

大隅河川国道(3km)で道路修正設計に着手する。事業概要を見ると、鹿屋市白水町から垂水市新城までの延長7.5kmで交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的に元年度に着手。総事業費は約170億円を試算。20年3月には、鹿屋市花岡町から垂水市新城間の延長3.9kmが完成、暫定供用を開始した。

各地区の状況は、鹿屋市古里から花岡(1.3km)で用地買収(進捗率約77%、6月1日現在)や埋蔵文化財調査のほか、9月以降に古里地区改良(360m)の発注を予定している。

21年度公共事業発注計画

鹿児島地区 3.5%減の3912億円

公共事業施行対策九州地方協議会

公共事業施行対策九州地方協議会(国・7県・2政令市・特殊法人など20機関で構成)は、九州地方における21年度の公共事業発注計画をまとめた。九州全体の総事業費は前年度当初比1.2%減の2兆4025億円(うち本工事費1兆7639億円)。このうち鹿児島地区は同3.5%減の3912億円(うち本工事費2960億円)で、

九州全体に占める割合は16.3%(2番目)となった。(9面に地区別総括表)九州全体(2兆4025億円)を見ると、補助事業費の削減等の影響により縮減。機関別の状況は、国が前年度当初比6%減の4201億円、県が同1.4%増の9214億円、市町村が同3.4%減の9277億円、独立行政法人等が同18.8%、佐賀2009億

円(同8.4%)の順。前年度当初と比べプラスとなったのは、長崎、熊本、2地区だった。事業費に占める本工事費の割合は全体で73.4%。うち最も高いのは大分地区の79.7%。次いで、長崎77.7%、宮崎77%、鹿児島75.7%など。事業費が最も多かった福岡は唯一、70%に届かなかった。

鹿児島地区の本工事費に係る契約額(見込み)は、第2四半期が前年度比28%増となる1232億円。四半期の中で最も多く、全体の41.6%を占めた。ほか、第1四半期789億円(前年度比は、浦島郁夫熊本県知事を始め、両県の行政や議

官公庁ランクアップ

コンピューターにて分析・検討指導致します。
建設業許可・経営・決算変更届・入札参加・社会雇用労災保険・産廃許可・在留手続外国人雇用管理・会社設立・各種助成金

事務手続代行 致します
行政書士・社会保険労務士

鹿島良事務所

TEL (099) 257-7500 (代)
FAX (099) 257-7503

〒890-0056 鹿児島市下荒田4-14-33
(鹿大水産学部裏)

第19回 住まいのリフォームコンクール

主催：財団法人 鹿児島県住宅・建築総合センター

応募対象
本県内において平成19年10月～平成21年8月の間に施工された住宅リフォーム工事を対象とします。構造・建方形式は問いません。又、共同住宅の共用部分のみの改良も含まれます。なお、他のコンクール等に応募したものでも差し支えありません。

応募資格
リフォーム工事の設計者または施工者として、応募する場合は住宅所有者の同意を得てください。応募点数は問いません。

入選
知事賞……1点(副賞)……特別賞(耐震補強)……数点(副賞)
理事長賞……1点(副賞)……企画賞……数点(副賞)
奨励賞……数点(副賞)

かごしま 木造住宅コンテスト2009

主催：鹿児島県木造住宅推進協議会

応募対象
本県内において平成16年8月～21年7月の間に完成引渡しされた新築の木造住宅(併用住宅を含む)で、大工・工務店等の施工した軸組工法によるもの(混構造も可)。また、過去のかごしま木造住宅コンテストに未応募のもの。

応募資格
建主・設計者・施工者・大工(棟梁)の4者連名で応募してください。

入選
知事賞……1点(副賞:商品券5万円分)
会長賞……1点(副賞:商品券3万円分)
入選……5点(副賞:商品券1万円分)

応募締切

平成21年9月18日(金) ※当日消印有効

応募方法

下記へ応募要領をご請求いただくか、下記ホームページからダウンロードし、必要書類をお送りください。

(財)鹿児島県住宅・建築総合センター
企画部企画課

〒892-0838
鹿児島市新屋敷町16番22号
TEL 099-224-4543(直通)
FAX 099-226-3963
http://www.kjc.or.jp



21年度上半期の県内建築確認申請 レオハウスが72件で最多

本紙では、21年度(4月9月分)の県下全地域の建築確認申請状況をまとめた。鹿児島、南薩、北薩、始良・伊佐、大隅の5振興局および大島、熊毛支庁、鹿児島市、薩摩川内市、霧島市、鹿屋市、各申請機関分2826件(前回3226件)をデータとして集計。このうち施工者が判明した分(2417件)では、レオハウスが72件で最多となった。また、地区別では鹿児島が前回の1

3ルートを抽出

さらに調査検討へ

ルート選定では、地形や交通動向などを柱に調査。鹿児島島ルート(水深40m、海上距離約2km)と鹿児島島垂水ルート(同180m、同14km)は、共にフェリー航送台数から交通需要が見込めるなどの理由から抽出した。また指宿根占ルート(同100m、同8km)は、両半島を周遊するルートが形成できるとして選定されている。

調査報告書によると、鹿児島島ルートが海域の水深が最も浅く、距離も短いことや交通需要も見込めることとして、同ルートを中心に検討することの妥当性を示している。今後の調査結果を踏まえたルート選定の必要性を指摘。また、橋梁とトンネルの構造別事業費を示すとともに、期待される効果や懸念材料をまとめた。

構造物の形式は、橋梁は大型客船の航路(幅650m、高さ67m)確保が可能となり橋または斜張橋、トンネルは海底面を掘削する海上作業が不要で、船舶航行や環境に影響のないシルドトンネルとした。

ルート別の比較では、桜島ルートが約3300

錦江湾横断交通NW可能性調査

県は5日、錦江湾横断交通ネットワーク可能性調査の基礎的調査結果を発表した。地形調査などを基に3ルートを選定したほか、海底地質の詳細な把握など六つの課題を抽出している。今後、示された課題にどう対応していくのか、事業手法などとともに一層の調査・検討が求められている。

調査は、パシフィックコンサルタンツに委託。21年8月から業務を開始し、22年1月半ばまでにまとめた。

同日、伊藤祐一郎知事は定例会見で「国が公共事業を今後、どう取り扱うのかを含め、一層の検討を進めたい。厳しい課題だが仕組みさえ作れば方法はある」と述べ、可能性調査を徹底していく考えを示した。プロジェクトは20年7月の知事就任2期目のマニフェストとして掲げられている。

(3面に関連記事)

構造などを項目ごとに分類。工事施工者が判明している物件では、施工件数が最も多かったのがレオハウスの72件(前回71件)。次いで積水ハウスの67件(同73件)、これに山佐産業66件(同89件)と続く。さらに大和ハウス工業48件(同78件)、トータルハウジング(同36件)と三洋ハウス(同42件)が各42件、セキスイハイム九州41件(同51件)、S造461件、RC造140件、その他9件で木造が全体の78.4%を占めた。

地区別では、鹿児島が1190件(前回1131件)、始良・伊佐458件(同575件)、大隅428件(同477件)、北薩292件(同440件)、南薩286件(同217件)、大島172件(同201件)と、南薩地区以外は軒並み大幅減となっている。

「方法はある」

今後の課題は、①地形・地質等の把握②自然環境・景観への影響③火山活動への対応④道路規格・構造の検討⑤航路への影響⑥その他⑦の六つ。地域経済への効果が期待される一方、大隅地域の消費者流出による地域商業への影響を懸念。将来

住宅版エコポイント事務局 7者グループに決定

国土交通省は、1月に公募した住宅版エコポイント事業の運営等を行う事務局を、(株)電通などに決定する見通しだ。構成企業・団体は、(株)電通、住宅瑕疵担保責任保険協会、凸版印刷(株)、(株)JPMメディアテクト、(株)JPM物流パートナーズ、(株)ベルシステム24、トランスコスモス(株)の7者。同省では、事業を円滑に実施するため、基金の設置・管理業務を行う法人も併せて公募。有識者による外部評価委員会での審査の結果、環境パートナーシップ会議を事業者として採択した。

きめ細かな臨時交付金 月内に限度額確定

内閣府は、21年度第2次補正予算で創設した「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」を活用して進める事業を盛り込んだ、地方公共団体による「実施計画」の提出を締

予算規模は5000億円。このうち4500億円は、人口や財政力などに応じて第1次交付限度額の見込みを1月に示している。都道府県に対する1次見込み額の総額は約1800億円、残りが市町村への交付額となる。

調査は、パシフィックコンサルタンツに委託。21年8月から業務を開始し、22年1月半ばまでにまとめた。

同日、伊藤祐一郎知事は定例会見で「国が公共事業を今後、どう取り扱うのかを含め、一層の検討を進めたい。厳しい課題だが仕組みさえ作れば方法はある」と述べ、可能性調査を徹底していく考えを示した。プロジェクトは20年7月の知事就任2期目のマニフェストとして掲げられている。

(3面に関連記事)

鉄筋探査

コンクリートスキャンニング工事とは?

コンクリートを破壊せず内部の鉄筋位置・鉄筋径・コンクリートかぶり厚を調査しデータ解析致します。事前調査する事により鉄筋を損傷する事無くコアドリリング工事等の穿孔作業が可能です。

※調査用途

- ①新設RC構造物の鉄筋かぶり厚み調査
- ②RC躯体への看板・アンテナ等取付工事
- ③ビル配管
- ④橋梁等のコンクリート維持・補修工事
- ⑤耐震補強工事

探査機器

コンクリート維持・補修工事の営業

- コンクリートスキャンニング工事
- コアドリリング工事
- 削岩機穿孔工事
- ケミカルアンカー打設工事
- スチールショットブラスト工事
- 落橋防止・変位制限工事
- 中性化試験
- 圧縮強度試験

先進技術で未来を拓く

株式会社 西部システム

霧島市国分府中町26-33 TEL 098-888-XXXX

最終面に民間ニュース

日ごろより「かごしま建設新聞」をご愛読いただきまして、厚くお礼申し上げます。さて、本紙ではきょう3日付けから紙面をリニューアルいたします。見やすく、分かりやすい紙面に向けこれまで取り組んできましたが、今回さらに見やすさを追及するため、文字ポイント(10ポイント)を0.5ポイント拡大いたします。拡大により、本紙は1行10文字、行数48行となります。当面は1～3面と一部最終面から導入を始め、順次切り替えていきます。

年数は西暦表記に変更

また、2007年から最終面を記事化してありましたが、入札速報へ刷新するとともに、民間工事ニュースなどを掲載いたします。これまで最終面に掲載しておりました「現場をつなぐ」、「県内企業の技術的拠りどころ」、「Hello!Hello!」はそれぞれ掲載日・掲載面を変え、今後も継続していきます。このほか、各種コーナーにおきましても掲載日等の変更を予定しているほか、年号(元号)で表記しておりました年数も西暦表記に変更いたします。今後とも正確・迅速を念頭に皆様に貢献していく所存ですのでご愛顧のほどよろしくお願い致します。

鹿児島建設新聞

きょうから紙面刷新 文字ポイントを拡大

事務所別で見ると、鹿児島県道は92件(工事69件、業務23件)を予定。南九州西回り自動車道は、都や宮里など各地区で整備を進めるほか、鹿児島県東西道(工事43件、業務34件)、東九州自動車道では月

の舗装を実施する。大隅河川国道は77件(工事43件、業務34件)、川内河川は29件(工事20件、業務9件、宮崎関係含む)。鶴田

国土交通省九州地方整備局は2日、2012年度工事および業務の発注見通し(7月時点)を発表した。本県関係7事務所では、工事145件、業務83件の計228件(一部宮崎県分含む)。本県関係の主な事業では、大隅河川国道で鹿児島220号海陽トンネル、志布志港湾ではバルク貨物実態・検討調査を実施するほか、WTOは鶴田ダム再開発注の4件だった。

野川第二橋(PC2径間連続ラーメン箱桁約107m)や炭床橋(PC2径間連続ラーメン箱桁約108m)の上部工などを発注。長谷川遊砂地施工・管理計画検討などにも着手する。

2012年度優良建設工事施工企業等表彰の受賞者を発表した。11年度竣工分494件を対象とし、最優良建設

工事145件など計228件

本県関係分

ダム再開発注で増設放流ゲートや増設放流管、発電取水管の製作据付、増設減勢工の発注をWTOで予定している。鹿児島港湾・空港は

九州地整の発注見通し(7月時点)



株式会社 鹿児島建設新聞
発行人 向江 泰徳
鹿児島市錦江町3番36号
電話 099-227-5100
FAX 099-225-1919
日刊(日・月・祝翌日休刊)

http://www.kc-news.co.jp

建設機材のリース・レンタル
中央仮設 株式会社
受注専用 FAX 0120-880-689
本社 099-2229-5900
鹿児島(永吉・川上・緑ヶ丘)・串木野
出水・大隅・空港・南薩・金峰・大隅
お近くの営業所から迅速にお届けします

建設工事等入札参加資格有資格業者数

項目	2012年	2011年度
県内業者	工事 1,155	1,127
	コンサル 321	312
	計 1,476	1,439
県外業者	工事 631	611
	コンサル 334	323
	計 965	934
登録業者	工事 1,786	1,738
	コンサル 655	635
	計 2,441	2,373

鹿児島市は2日、2012年度建設工事等入札参加有資格業者数を公表した。登録業者数は、工事が前年度と比べ48社増の1786社、比増2.9%。前年度比増(前年)2.3%。今回、格付基準等の変更はなかった。このほか、

県内の維持修繕における業者数は518社だった。主要6工種の県内有資格業者数を見ると、土木515社(A120、B99、C78、D218)、建築299社(A67、B36、C67、D129)、電気166社(A39、B46、C81)、管263社(A52、B66、C145)、舗装276社(A69、B47、C160)、造園98社(A36、B62)。県外の有資格業者数は、土木208社、建築130社、電気178社、管141社、舗装59社、造園20社となっている。

鹿児島市 12年度入札参加資格 登録業者 前年度比で68社増

工事施工企業に極東興和(株)鹿児島営業所を選定。成績は83・2点だった。ほか優良建設工事施工企業延べ6件、優秀技術者延べ9人を選んだ。なお表彰式は、土木の日に合わせて、11月ごろに行う予定。

錦江湾横断交通ネットワークの可能性調査を進めている県は、財政負担を中心とした事業スキームの検討で、調査検討業務をパシフィックコンサルタンツ(株)に決め、2日発表された。税抜き契約価格は470万円。2013年1月16日を期限に、PFI等の適用可能にする。

錦江湾横断NW財政負担検討

パソコンに業務委託

業者選定作業は、公募型プロポーザルで実施。企画書を提出した9社から、1次の書類審査で5社に絞り込み、2次審査でプレゼンテーションを行い決定した。知事公室政策調整課では「検討項目の多彩さや密度の濃さが判断を分けた」と選定作業を説明した。

鹿児島工業高等学校同窓会

一心～飛躍～

●とき 平成24年7月14日(土) 新卒者に限り入場料無料
□総会 15:00～17:00 □開演 17:00～18:00
□懇親会 18:00～ (吹奏楽部演奏・部活動紹介)

●ところ 城山観光ホテル エメラルドホール
入場料:前売券 5000円(当日券 6000円)

【チケット購入先】鹿児島工業高等学校同窓会事務局 ☎239-1654

